

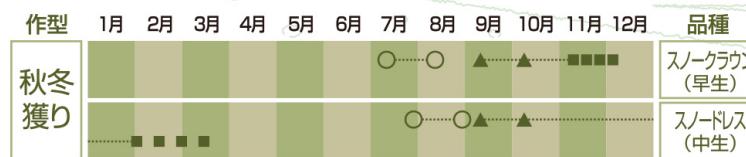


# 上手な野菜の育て方 カリフラワー



## ①栽培時期と品種

○ 種まき △ 植え付け ■ 収穫



## ②栽培のポイント

- ①早生・中生に分けられ作りやすいのは、早生種ですが、収穫がかさならないように、早生と中生を組合せるなどの工夫をすると、一度に収穫期を迎えてありますことも少なくなります。
- ②カリフラワーは花蕾の白さときめこまやかさが持ち味の為、花蕾に直射日光があたると黄色く変色して汚くなるので、外葉をひもで縛って日をあてないようにしましょう。
- ③初期の生育が悪いと花蕾が小さくなるので、丈夫な苗を作り、耕土が深い肥沃な水持ちの良いほ場に、植え傷み、肥切れさせないよう、初期生育を進めることが大切です。

## ③畝づくり・本田肥料

植付けの10日前に、 $3.3m^2$ (1坪)当たり牛糞堆肥 5kg、苦土セルカ2号 500g、BMヨーリン 粒 200g、野菜専用化成 250 400gを全面に施し土を深く耕す。水はけの良いほ場は、平畝とし、悪いほ場は高畝にする。畝幅は1条植えでは70cm程度、2条植えでは130cm程度がよい。

## ④種まき・苗づくり

平箱に畑土と堆肥とを1:1の割合で混ぜた用土を入れ、種をまく。種は5~6cm間隔ですじまきし、3~5mm薄く土をかけたっぷり水やりし、新聞紙をかけて涼しいところにおく。発芽後混み合ったところを間引き、本葉1~2枚でポリポットに1株ずつ植える。

## ⑤定植・土寄せ

本葉6枚程度の苗を、できるだけ根土をつけて浅植えにする。株間は35~40cmとするが、早生種ではやや密植とし、2条植えではやや疎植にする。

土寄せは、追肥時に中耕と合せ行う。追肥もプロッコリーに準じる。

## ⑥花偕の保護

蕾が鶏卵大になれば、葉先を結んで花蕾の黄変や凍害を防ぐ。

## ⑦病害虫防除

病害虫の被害は少ないですが、予防には連作を避け1~2年輪作するのが望ましいです。

ヨトウムシ・コナガの害虫に注意してください。

病気ではべと病の発生が多いので、排水をよくしたり、発病茎葉を処分する。

ヨトウムシ コナガ	プレバソンフロアブル5 2000倍 収穫前日まで使用可能 3回以内
べと病	ライメイフロアブル 2000倍 収穫7日前まで使用可能 4回以内